第１８号　平成２７年１２月２６日発行

TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI OKAHARU
球磨んタイムズ
地域と読者の架け橋
OKAHARU TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI

編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355　FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830　TEL 43-2151
㈹小出堅太郎　石田敏郎　尾前竜二
那須信一　　編集：岩水由香

当社のホームページがリニューアルしました。上記ドメインもしくは「熊日多良木販売センター」を検索してみて下さい。

いつも熊本日日新聞をご愛読いただき ありがとうございます。

今年もいよいよあと数日となりましたね。お忙しい日々をお過ごしのことと思いますが、お身体には十分にお気をつけください。今年も大変お世話になりました。来年も宜しくお願い致します。では、良いお年をお迎えくださいませ。

ホームページをリニューアルしました

※このホームページ画像はパソコンで見た画面です。タブレット等では多少異なります。

当販売センターのホームページがリニューアルしました。見た目も大きく変わりましたが、スマートフォンやタブレットでご覧頂く際にも、最適な大きさで見てもらうことができるようになっています。

また機能面でも新たに追加されたものを、４点ご紹介します。

①「メニュー」ボタン

「メニュー」ボタンを押してもらうと、現在発行しているミニコミ紙「球磨んタイムズ」のバックナンバー（過去発行分）や、その中で連載している「簡単エクササイズ」など、各コーナー毎に見て頂けるようになっています。ほかにも、過去に発行していたミニコミ紙「もぞか」や「おくゆかし」のバックナンバーや、ご購読者様を対象に販売センターが行っている「熊日ほっと安心サービス」などの、各種サービスの案内などがご覧になれます。

②「今日の熊日ホームメモ」

毎月１日に発行している当販売センター管内４町村の行事予定表「熊日ホームメモ」から、その日の町村別に行事を抜粋し、確認できるようになっています（予定は変更になることがございます）。

③「ミニコミ紙紹介スポットマップ」

ミニコミ紙で紹介されたお店など、各スポットを地図でご案内する機能を付け加えました。

④熊日多良木・湯前販売センターの Facebook

当販売センターのスタッフが、見聞きした耳寄り情報や、癒しネタ、面白い・珍しいもの紹介…etc を、随時掲載していきます。

以上が大まかなポイントになりますが、まだ始まったばかりなので、修正していかないといけない点も出てくるでしょうし、皆様からのご意見を伺いながら、更に良いもの・親しんで頂けるホームページにしていけたらと考えております。まずは www.taragi.com/ または「熊日多良木販売センター」と、検索してみて下さい。宜しくお願い致します。

友達の声援で完走できた

12月９日（水）に岡原小学校でマラソン大会が行われ、全児童 142 名が元気に参加しました。朝から少し肌寒い日でしたが、スタート前には児童の姿に触発されてか、見事に快晴となり児童達を後押ししました。

新聞記事感想コンクール表彰

今回の記事感想文コンクールでは「戦争」「終戦」「平和」を話題にした感想文が目立ちました。今年は戦後７０年という節目の年だったこともあり、感想文の題材として、沢山取り上げられたのだろうと思います。

そんな中、西さくらさんは熊日新聞で連載されていた「伝えたい　私の戦争」シリーズの終戦記念日特別編「１００人の証言　不戦の原点に」という記事を、感想文の題材に選びました。修学旅行の事前授業で学んだことや、当時安保法案の話題が大きく取り上げられていたこともありますが、それよりも西さんのひいおばあさんが、広島で被爆されていたことが１番の理由です。ひいおばあさんは戦争で体験したことなどを、家族の方達には話されていたそうですが、現在ではあまり話したがらなくなったそうで、西さんはその時の様子を直接聞いたことはありません。でもある時ひいおばあさんが、戦争で体験したことを手紙に書いてくれたそうです。その内容と選んだ記事の中に「平和な世の中が簡単にやってきたわけではない」というフレーズが、とても心に残っているそうで「ひいおばあちゃんにも読んで欲しい」と、話してくれました。現在も各地で繰り広げられている争いごとが無くなり「本当に平和です」と言えるようにしたいものです。

黒肥地小学校６年　西 さくらさん

今年で戦後七十年。私は百人の証言、不戦の原点にという記事の中で一番心に残ったのは「平和な世の中が簡単にやってきたわけではない」という一文です。たくさんの事件がある世界は平和なのだろうか，と考えました。私のひいおじいちゃん、ひいおばあちゃん、いとこのおばあちゃんは戦争経験者です。ひいおじいちゃんは、昔から耳の病気をもっていて、兵隊としては行かなくて良かったそうです。お母さんが子供のころは、戦争について、たくさん話してくれていたそうですが、私が生まれてからは戦争の話をしたがらないそうです。

学校でも、平和についての勉強をしています。修学旅行では戦争ひ害者の方の話を聞かなくてはいけません。

私の国は平和です。私の住んでいる、この地球は平和です。と言えるような世の中にしていきたいです。

COOL 美図

COOL ＝かっこいい　美＝ beautiful

Vol.8

田山 絢菜さん（21歳）あさぎり町

★特技　書道（師範）
★マイブームは？
ヘアアレンジ
★自分のモットーは？
いつも笑顔でいること♪
★好きな歌手は？
Ariana Grande
★休日は何をしてますか？
ショッピング
★これからの目標・夢は？
素敵な女性になれるように頑張ります！

次のページへどうぞ

球磨ん文化財巡り　NO.9

新山八幡神社（多良木町）県指定重要文化財「木造女神坐像」

相良治頼夫妻の像が新山八幡神社に安置されています。一木造で、男神像は像高 33.5cm、風折烏帽子に大紋姿で右手に扇、腰に太刀をさして座し、女神像は像高 31.0cm、桃山風の被衣姿で膝を斜めにくずして座しています。ともに永禄９年（1566）に西光寺権大僧都永春の願いによって、京都の仏師藤原秀永が彫刻したもので色彩が施されている。男神坐像は、昭和 45 年（1970）に盗難にあっています。

新聞記事を楽しむ！～チビとコーヒーカップ～　NO.9

実は、家族の一員であったチビ（茶トラ）が、自宅前で車に敷かれてしまった。悲しくて涙が止まらなかった。今も、薪ストーブの横にある、チビ専用の猪口を見るたび思い出す。もう少し優しい運転が出来なかったのか。つい考えてしまう。そんな折、熊日新聞１０月３０日の朝刊記事、“日本各地の伝統的窯元から若手陶芸家まで。第１２回天草陶磁器展”に目が留まった。記事には、「わたしたちが生きるという事のその中には、誰かが作った無数のモノがあり、それを取り巻く環境、思想がある。それぞれのより良い暮らしを求めて、人は工夫し努力している。アマクサローネは、人々の暮らしの中を取り巻くモノ、そして営みの中の行為に焦点を絞り、誰かの生活に寄り添っていけるモノ、そして新たな日々が始まるようなコト等を紹介する。それは誰かが探しているモノ、コト達の見本市、今年のテーマは『コーヒー』と紹介されていた。記事を読み、“生活に寄り添うモノ、新たな日々が始まるコトの紹介”つまり作者のロマンの提案なんだと感じた。３０年前、古い香蘭社のカップに出合い、手で触れた瞬間、スキッとした優しさが痛烈に伝わり、同時に“これが本物、良いモノか”と強烈に感じた。以来、あの感動を思い“良いカップを求め”、カップを眺め、提案への謎解きをしている。暮らしのモノ、コトが読み取れるようになった気がする。ふと、チビを想う時、モノ、コトに気づく人であれば、良い運転が出来たのではと考えてしまう。最近も、近所の可愛い犬が敷かれ、スピードを出し通り過ぎた話を聞いた。チビと一緒に寝ていた柴犬、テルにもこの話をした。

（原稿提供：多良木高等学校 川北禎一先生）

岩野保育所発表会

12 月 12 日に、岩野保育所発表会が行われました。ひよこ組～うさぎ組までの園児たちが、一生懸命練習を積み重ねてきたお遊戯や劇あそび、歌や合奏などを披露しました。会場は超満員、終始かわいい姿を見せてくれました。

高等部２年修学旅行 ～東京方面に行ってきました～

シンデレラ城（※本校生徒撮影）

１２月２日(水)から４日(金)まで、修学旅行に行ってきました。

２日（水）は、鹿児島空港から羽田空港まで航空機で移動した後、浅草・仲見世通り等を見学しました。初めて航空機に搭乗する生徒もいて、離陸する時に少し驚く様子も見られましたが、すぐに慣れ、その後はリラックスして空の旅を楽しんでいました。浅草・仲見世通りの見学では、大勢の人の中、できたてのきびだんごや揚げまんじゅうを買って食べたり、雷門の前で写真を撮ったりしました。

３日（木）は、東京ディズニーランドに行きました。事前に立てた計画に沿って、いろいろなアトラクションを楽しんだり、パレードを見たりしました。

４日（金）は、パナソニックセンターで最新型の４Ｋテレビを視聴したりしました。

集団行動を意識し、ルールやマナーを守りながら、体調を崩したり怪我をしたりすることもなく、３日間楽しく過ごすことができました。

生徒にとって忘れられない思い出となりました。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

暖談なぁ～

◆う＝臼太鼓踊りで安全祈願、ゐ＝癒された＝笑顔＝の書、の＝農林商工祭盛り上がる、お＝“大人の味”成人式で堪能、く＝クッキングパパが料理実演、や＝野球部応援隊スタート、ま＝マイナンバー研修◆け＝検診受ければ金利上乗せ、ふ＝フットパスで魅力再発見、こ＝今年も“美人牛”揃い、え＝駅前に「花公園」、て＝手づくりフクロウに笑顔◆あ＝暑かったなあ５月に”夏日”、さ＝猿芝居７年ぶり上演、き＝絆のシャツで連帯感、ゆ＝郵便局の不祥事浮上、め＝名物パネル絵で紹介、み＝ミラノ万博で焼酎人気、し＝自作の似顔絵名刺に◆ゑ＝えびす祭りに百人みこし、ひ＝東日本支援”笑い”で、も＝木毛板で緑街に、せ＝全力疾走で「交通安全」PR、す＝スムージーセットも販売、京＝強豪に惜敗でも四強◆あなたの１年の話題もかるたに差し替えてお楽しみを。いいお年をお迎えください。（X）

多良木警察署だより

「鶴屋」などを語るオレオレ詐欺が連続発生！

先月から今月にかけ、熊本市内や周辺の高齢者を対象に、「鶴屋」や「銀行協会」、「警察」などを名乗って電話を架け、銀行口座や暗証番号等を聞き出そうとする事案が発生しております。

～事案の概要～

「鶴屋」や「警察官」等を名乗る者から、熊本市内やその周辺の高齢者宅に、
◎あなたのカードが悪用された。
◎カードを止める必要があるので、銀行協会に電話を架けて下さい。
などと電話を架け、その後、「口座の暗証番号を変えた方がよい。」などと言って、口座番号や暗証番号等を聞き出そうとするものです。

重要！ 被害に遭わないために !! 注意

- 身に覚えのない電話が架かったら、その場では絶対に判断しない
- 会社や公的機関から電話が架かった場合は、一旦電話を切り、その会社等に必ず確認する
- 口座番号や暗証番号等は絶対に教えない
- たとえ警察等を名乗ったとしてもキャッシュカード等を絶対に渡さない

（原稿提供：多良木警察署）

おしらせ

来月１月の発行日を変更させて頂きます。１月だけは第３・第５土曜日の発行とさせて頂きますのでご了承ください。

次回の発行日は１月１６日（土）です。お楽しみに!!